

**建設  
技術  
フォーラム  
2026 in ちゅうごく**

**募集要項**

<日時>2026年10月29日(木)・30日(金)

<会場>メイン会場：広島産業会館東展示館(広島市南区)

基調講演・セミナー会場：広島市南区民センター(広島市南区)

特設会場：中国技術事務所(広島市安芸区)

オンライン会場：ウェブページ

主催：建設技術フォーラム実行委員会

## 目次

1. 全体概要 . . . . . P1
2. スケジュール（年間・開催日） P4
3. 出展申込及び費用等 . . . . . P6
4. メイン会場 . . . . . P8
5. オンライン会場 . . . . . P13
6. 基調講演・セミナー . . . . . P15
7. 学生交流広場 . . . . . P16
8. 特設会場 . . . . . P17
9. データ作成要領 . . . . . P18

## 1. 全体概要

- ・名称 建設技術フォーラム 2026 in ちゅうごく
- ・主催 建設技術フォーラム実行委員会  
<実行委員会会員>  
(民間30)
  - (一社) 建設コンサルタンツ協会 中国支部
  - (一社) 建設電気技術協会 中国支部
  - 中国コンクリート製品協会
  - (一社) 全国道路標識・標示業協会 中国支部
  - (一社) 地下貯水工法協会
  - (一社) 中国建設弘済会
  - (一社) 日本埋立浚渫協会 中国支部
  - (一社) 日本橋梁建設協会
  - (一社) 日本グラウト協会 中国支部
  - (一社) 日本建設機械施工協会 中国支部
  - (一社) 日本建設業連合会 中国支部
  - (一社) 日本造園建設業協会 中国総支部
  - (一社) 日本電設工業協会 中国支部
  - (一社) 日本道路建設業協会 中国支部
  - (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会 中国支部
  - (一社) リペア会
  - (一社) 岡山県建設業協会
  - (一社) 広島県建設工業協会
  - (公社) 全国上下水道コンサルタント協会 中国・四国支部
  - (公社) 土木学会 中国支部
  - (公社) 日本測量協会 中国支部
  - (一財) 橋梁調査会
  - (一財) 日本建設情報総合センター 中国地方センター
  - K J S 協会
  - P C フレーム協会 中国支部
  - 西日本高速道路(株) 中国支社
  - 本州四国連絡高速道路(株) しまなみ尾道管理センター
  - (株) 建設通信新聞社中国支局
  - (株) 中建日報社
  - (株) 日刊建設工業新聞社中国総局

(大学7)

国立大学法人 鳥取大学  
国立大学法人 島根大学  
国立大学法人 岡山大学  
国立大学法人 広島大学  
国立大学法人 山口大学  
学校法人 加計学園 岡山理科大学  
学校法人 鶴学園 広島工業大学

(行政機関10)

国土交通省 中国地方整備局  
国土交通省 国土地理院 中国地方測量部  
鳥取県  
島根県  
岡山県  
広島県  
山口県  
広島市  
岡山市  
広島高速道路公社

- ・日 時 令和8年10月29日(木)  
オープニングセレモニー 9:45~10:00  
展示、基調講演、セミナー ほか 10:00~16:30  
令和8年10月30日(金)  
展示、セミナー ほか 9:30~15:30

・会 場

- メイン会場：広島産業会館東展示館（広島市南区比治山本町）  
○基調講演・セミナー会場：広島市南区民文化センター2F スタジオ  
（広島市南区比治山本町）  
○特設会場：中国地方整備局中国技術事務所（広島市安芸区船越南）  
○オンライン会場：ウェブページ

・建設フォーラム実行委員会ウェブページ開設（以下ウェブページと表記）

- 出展募集開始から令和9年3月末まで開設  
○募集告知・オンライン会場として使用

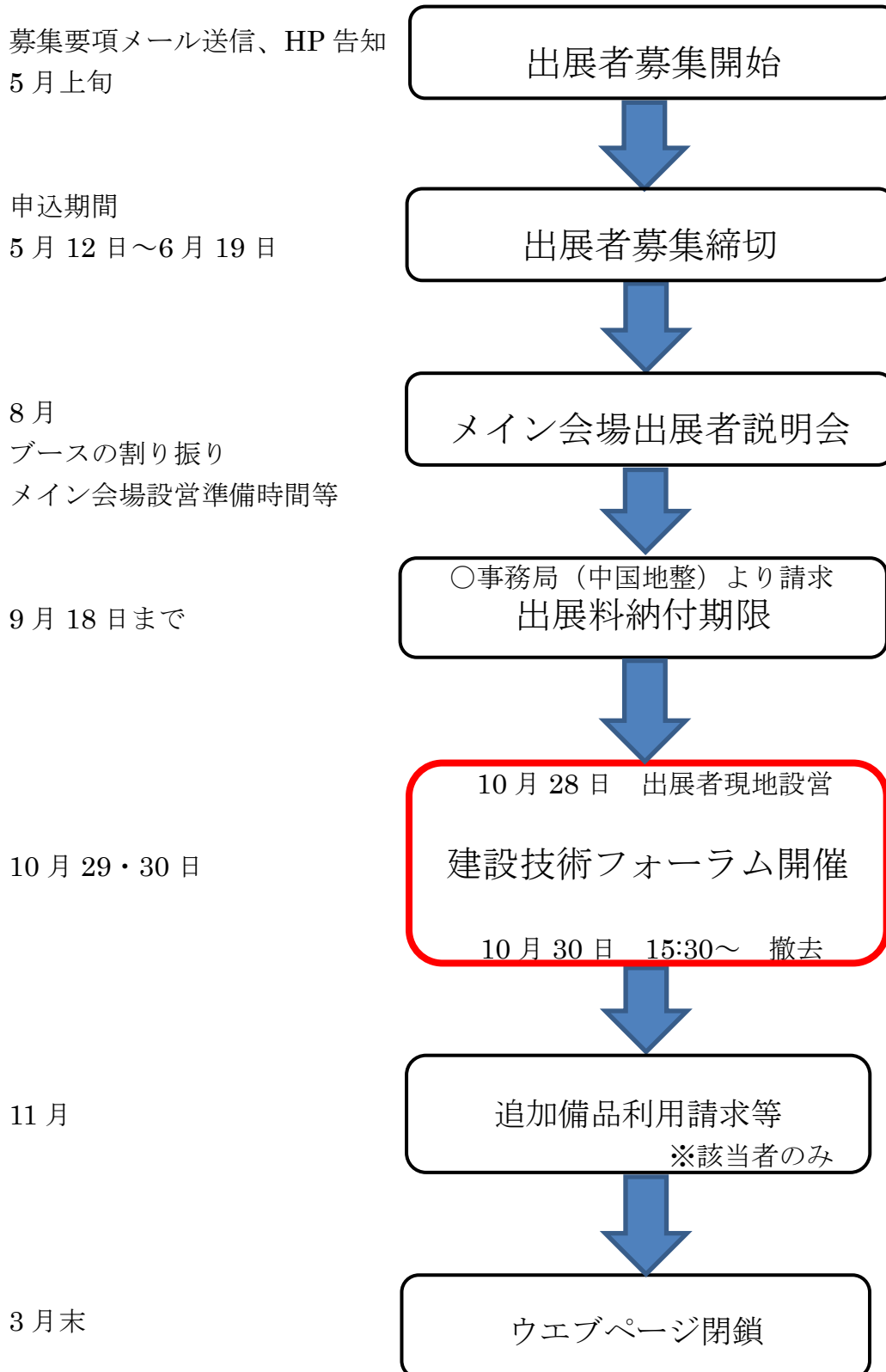
- 参考 令和7年度のウェブページ総閲覧数 (40,400 アクセス)  
 令和6年度のウェブページ総閲覧数 (52,700 アクセス)  
 令和5年度のウェブページ総閲覧数 (40,600 アクセス)



昨年度のトップページ

- ・ 問合せ先
  - ①建設技術フォーラム全般、出展申込、学生交流広場に関する内容  
 「建設技術フォーラム実行委員会」事務局  
 国土交通省中国地方整備局企画部施工企画課 相羽、磯金  
 TEL:082-221-9231 (代表)  
 E-mail: [forum-chugoku@cgr.mlit.go.jp](mailto:forum-chugoku@cgr.mlit.go.jp)
  - ②展示会場・展示ブース等展示、セミナー、設営等に関する内容  
 「建設技術フォーラム実行委員会」事務局補助  
 株式会社広宣 (こうせん)  
 森島 一郎  
 TEL:082-221-8554 FAX:082-228-6044  
 携帯:090-4657-8263  
 E-mail: [morishima@kosen-ad.co.jp](mailto:morishima@kosen-ad.co.jp)

## 2. スケジュール (年間)



## 2. スケジュール (開催日)

## ※昨年度スケジュール

時間	10月29日(水)			10月30日(木)		
	全体	展示(メイン会場)	南区民(スタジオ)	全体	展示(メイン会場)	南区民(スタジオ)
8:30						
9:00	スタッフ集合・会場準備			スタッフ集合・会場準備		
9:30	9:45VIP誘導				オープン開始放送(司会者)終了後、司会者スタジオへ移動	
10:00	開会セレモニー	オープン(HPも同時)				セミナー③
10:20		司会者スタジオへ移動				セミナー④
10:40						セミナー⑤
11:00						セミナー⑥
11:20			基調講演① 11:00～11:50			セミナー⑦
11:40						セミナー⑧
12:00	昼休憩			昼休憩		
12:20						
12:40						
13:00						セミナー⑨
13:20			基調講演② 13:00～13:50			セミナー⑩
13:40						セミナー⑪
14:00			※ZOOM切り替え			
14:20			セミナー①			ひろしま建設イノベーション2025(約60分)
14:40			セミナー②			
15:00						司会者東館館内放送へ移動
15:30			ひろしま建設イノベーション2025(約60分)	※CPD・CPDS受講 証明書配付開始	閉会放送(司会者) クローズ・後片付け	
16:00			司会者東館館内放送へ移動	会場整理・ 撤去開始	搬出及び退場	
16:30	※CPD・CPDS受講 証明書配付開始	初日終了放送(司会者) クローズ・整頓		撤去作業 (21:00まで)		
17:00	会場確認・施錠	退場				

※今年度のスケジュールについては、メイン会場出展者説明会にて詳細を説明予定です。

### 3. 出展申込及び費用等

#### □メイン会場出展料金

展示場所	出展料（税込）	内容
①展示ブース （最大1社3ブース迄）	1ブース当たり 180,000円  ※オンライン会場 1 頁の出展料を含む ※複数ブースをお申 し込みの方もオンラ イン会場は1頁とし、 50,000円減額します	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示ブースの仕様、基本備品等については、P9～P11を参照して下さい。</li> <li>・基本備品以外の備品等の利用があった場合は追加で利用料金が発生します。</li> <li>・オンライン会場の出展料を含んでいますので、オンラインでの出展内容も合わせてご検討下さい。なお、オンライン出展を行わない場合でも、料金は変わりません。（※1ブースの方）</li> <li>・出展者情報はウェブページに掲載いたします。</li> </ul>
②体験コーナー	1コーナー当たり 310,000円 （2ブース程度の場合）  ※オンライン会場 1 頁の出展料を含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出展のイメージはP12を参照して下さい。</li> <li>・出展者で必要な基本備品・面積等により、料金を調整させていただきますのでご相談下さい。</li> <li>・オンライン会場の出展料を含んでいますので、オンラインでの出展内容も合わせてご検討下さい。なお、オンライン出展を行わない場合でも、料金は変わりません。</li> <li>・出展者情報はウェブページに掲載いたします。</li> </ul>
③オンライン会場	50,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン会場の展示を行わず、ウェブページ上のみで展示。写真、動画、技術資料等を掲載して頂きます。</li> <li>・ウェブページは令和9年3月末まで公開。各ページの閲覧者数をお知らせします。</li> </ul>
④セミナー	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細な技術情報やPR等を、写真、動画、技術資料により説明して頂くものです。</li> <li>・発表時間は20分程度を予定しています。</li> <li>・基調講演・セミナー会場でご発表いただきます。</li> <li>・セミナー動画は、後日ウェブページにて公開予定です。</li> </ul>
⑤学生交流広場	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国地方の技術系学校の学生と交流して頂くものです。1回15分程度を予定しています。建設業界の魅力、所有する技術情報のPRを行って頂く場となります。</li> <li>・学校の参加状況を確認後、メイン会場の出展者の方に参加の意向確認を行います。</li> </ul>

※参加状況等により追加徴収させていただく場合があります。

- ・複数ブースを利用して出展される場合は、「必要ブース数×出展料」となります。
- ・①における参加の詳細内容は、8月の出展者説明会時にメール・配布します。
- ・①②にお申込みいただいた方には、オンライン展示の詳細（展示データ作成について）を実行委員会所属協会から送信又は建設技術フォーラム 2026 ホームページよりダウンロードしていただきます。
- ・③の動画を送信頂いた方は、出展者の了承を得たものとして、建設技術フォーラム in ちゅうごく YouTube に掲載します。
- ・⑤の参加については、①又は②の参加が条件となります。（⑤のみの参加は不可）  
学校の参加状況を確認後、メイン会場の出展者の方に参加の意向確認を行います。なお、希望者多数の場合は、抽選により参加者の調整を行う予定です。
- ・出展申込後のキャンセルについて、出展者都合による出展取り止めの際は、下記のとおりキャンセル料を頂きます。
  - 9月1日から9月30日まで : 出展料の半額
  - 10月1日以降 : 出展料の全額
- ・天災、悪天候等やその他不可抗力等の要因により、本フォーラムの開催が困難と判断した場合、主催者事務局は開催を延期または中止することがあります。その場合の中止によって生じた損害について主催者事務局はいかなる賠償責任も負いません。

#### □募集件数（予定）

- ・メイン会場 . . . . 100展示ブース程度 ※最大3ブースまで申込可能  
10体験コーナー程度 ※通常の2ブース分程度想定  
費用・必要スペース等の内容についてはご相談ください。

※例年、体験コーナーは来場者・学生に非常に好評ですので是非ご検討お願いします。

- ・オンライン会場 . . . . 10枠（予定） ※最大2枠まで申込可能

※申込み期間内でも定数に達し次第、募集を締め切る場合があります。

#### □申込方法

申込み期間 . . . 令和8年5月12日（火）～6月19日（金）17時まで

申込み方法 . . . ウェブページから申込用紙をダウンロードして必要事項を記入していただき、実行委員会構成の協会に所属している方は協会宛に、それ以外の社は下記の申込み先にメールに申込書を添付・送信をお願いします。

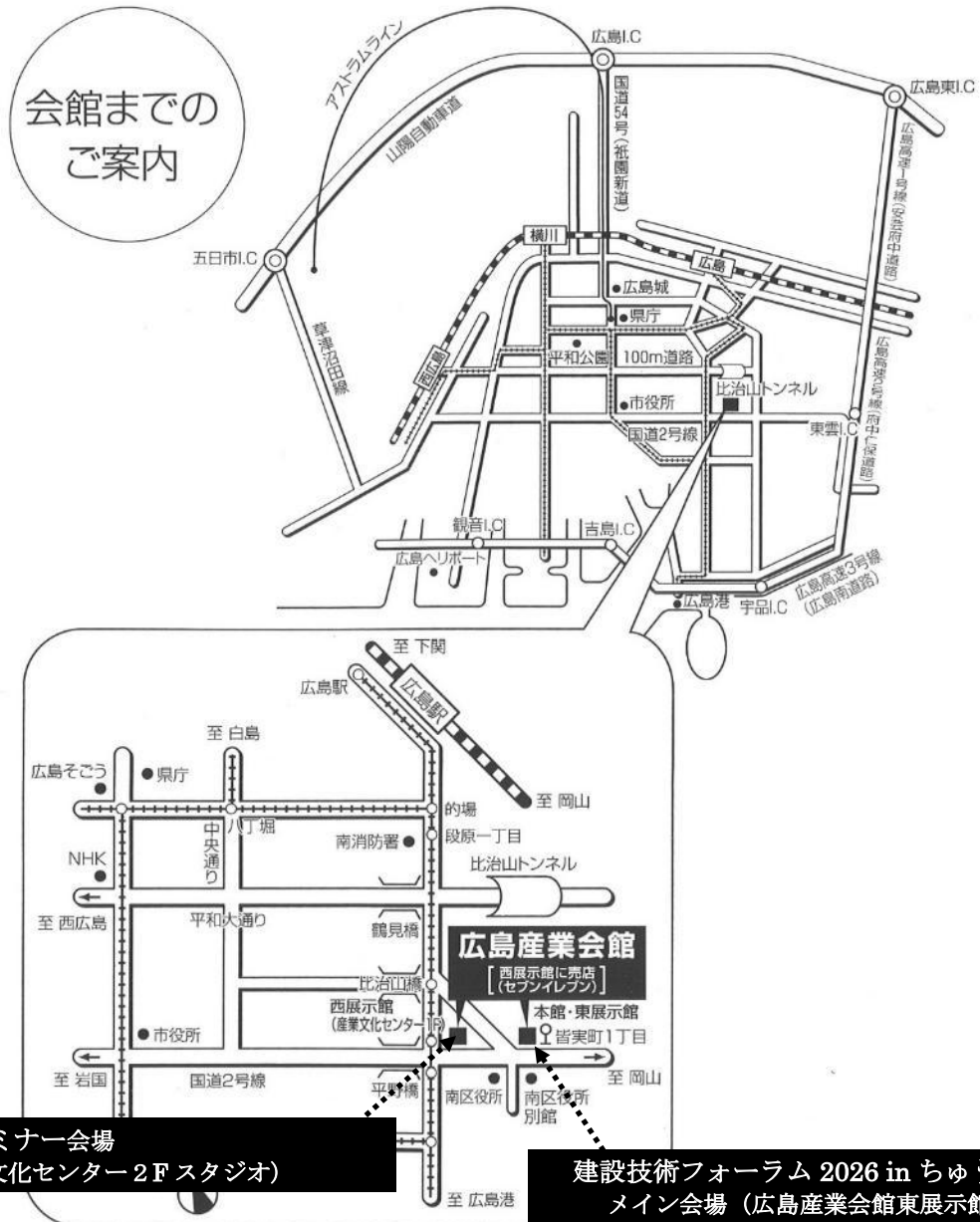
申込み宛て先 . . 「建設技術フォーラム実行委員会」事務局  
中国地方整備局 施工企画課 相羽、磯金

E-mail: [forum-chugoku@cgr.mlit.go.jp](mailto:forum-chugoku@cgr.mlit.go.jp)

※申込書受領の確認のため、事務局よりメールにて連絡を行います（協会経由の場合：6月30日（火）まで 事務局へ直接申込の場合：申込後3日以内（土日祝日は含まない））。万が一、メールが届かない場合は事務局へ問い合わせをお願いします。

## 4. メイン会場アクセス

□広島産業会館へのアクセス



### ●アクセス

#### 広島空港より

- ・ JR広島駅行きリムジンバス乗車(広島駅までの所要時間約45分)

#### JR広島駅より

- ・ 路面電車5番の広島港行き乗車、南区役所前下車(所要時間約10分)、徒歩1分
- ・ タクシー(所要時間約9分)

#### 広島バスセンターより

- ・ 県庁前から7番(市役所前経由)又は23番(八丁堀経由)の大学病院方面行きバス乗車、皆実町1丁目(南区役所前)下車すぐ(所要時間約15分)
- ・ タクシー(所要時間約11分)

#### 広島港より

- ・ 路面電車5番のJR広島駅行き乗車、南区役所前下車(所要時間約21分)、徒歩1分
- ・ タクシー(所要時間約15分)

(注意) 岡山方面から車で国道2号線を来られる場合、南区役所前手前信号は右折禁止です。路面電車通りを右折してください。

□メイン会場（東展示館）ブース配置案

下記配置を当初予定とします。（所属協会ごとに配置を想定。）

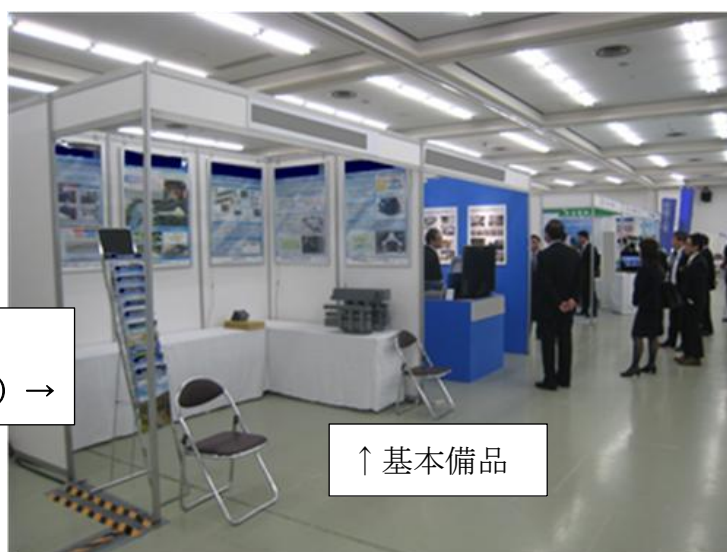
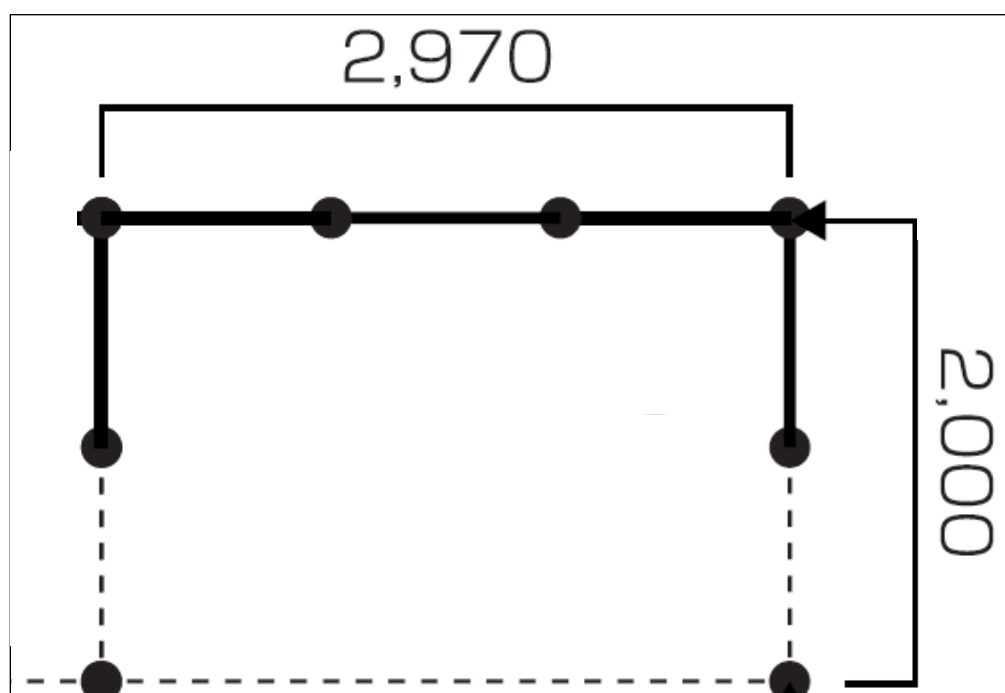
※出展者数に応じ、通路・ブースの調整を行う場合があります。



国道2号側

□展示ブースの仕様（1小間あたり）

(mm)



※2 つめのテーブルは  
追加備品（別途有料）→

↑ 基本備品

#### <基本設備>

- ・ テーブル（幅 1800mm×奥行き 450mm×高さ 700mm：白布 1 枚付き） 1 台
- ・ パイプ椅子 2 脚
- ・ 基本電源（100v・15A）コンセント 1 つ
- ・ 社名等看板（横 1500mm×縦 200mm）1 枚
- ・ 展示用チェーンフック 2 本
- ・ システムパネル 5 面

※ その他追加備品（有料）、注意事項等は、8月の出展者説明会でお知らせします。

※ 側面の2mのうち、前側左右1mの横壁はありません。1ブースの構成は、コの字型にシステムパネル5面です。1ブースで展示スペースが足りない場合は複数ブースお申込みも可能です。（1出展者につき3ブースまで）

## ■システムパネル



フレーム：アルミ  
パネル：ポリ合板（白）



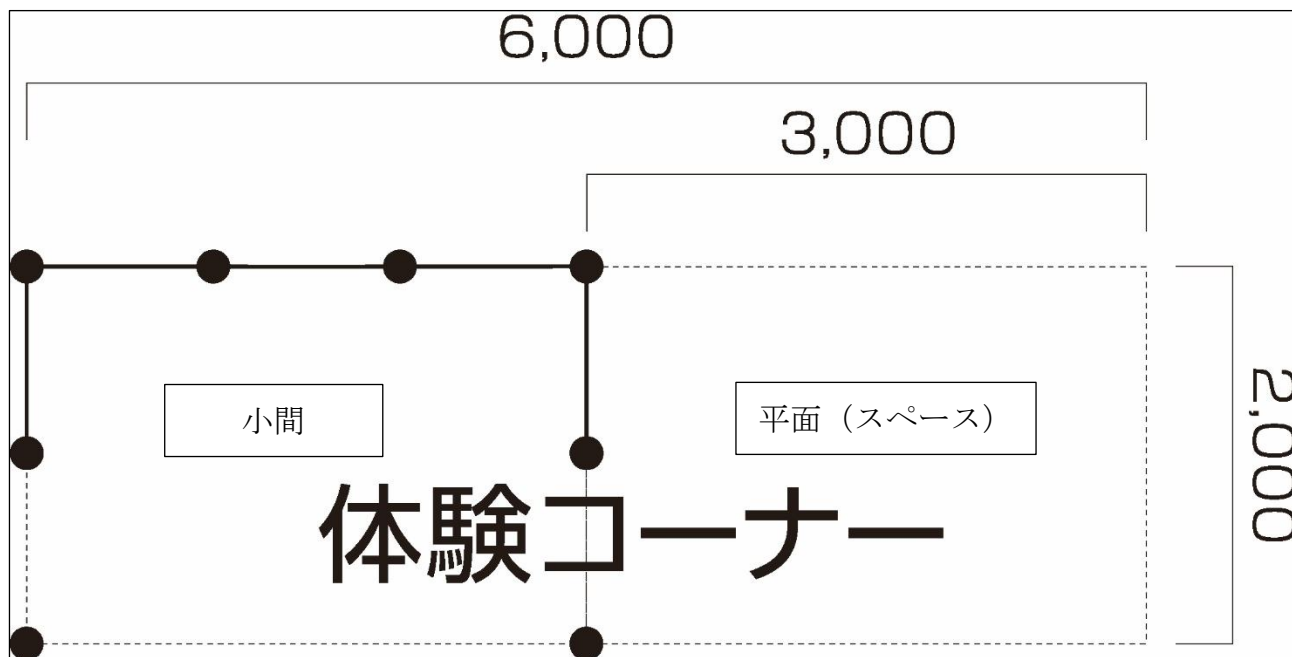
※パネル面への釘・押しピン等の使用はできません。  
軽量の写真・ポスター・パネル等はテープ類（テープ・両面テープ・マジックテープ等。但し粘着性の強いものは不可）で、  
重量のポスターフレーム・額縁等はチェーンフックでの展示となります。

## □体験コーナー

昨年度、来場者・学生に非常に好評だった体験コーナーを今年度も募集します。

コーナー面積を2ブース分としていますが、下記の「システムパネル1小間+1ブース分は平面」を基本とします。なお、「2ブース分の平面でよい」など、出展者のご希望によって対応します。また、2ブース分以上の面積をご希望される方は、出展費用や詳細内容についてご相談下さい。

## □展示ブースの仕様（1体験コーナーあたり）



●昨年度の体験コーナー（メイン会場）

### <基本設備>

- ・ テーブル（幅 1800mm×奥行き 450mm×高さ 700mm：白布 1 枚付き） 1 台
- ・ パイプ椅子 2 脚 ・ 基本電源（100v・15A）コンセント 1 つ
- ・ 社名等看板（横 1500mm×縦 200mm）1 枚 ・ 展示用チェーンフック 2 本
- ・ システムパネル 5 面

※ その他追加備品（有料）、注意事項等は、8月の出展者説明会でお知らせします。

※ 詳細内容についてご相談下さい。

## 5. オンライン会場

1. ウェブページに写真、動画、技術資料等を掲載し、令和9年3月末まで公開します。ページの閲覧者数は、フォーラム開催終了後出展者にお知らせします。

### 2. 出展申込手順

出展希望者は事務局に申込をお願いします。P18 データ作成要領（長さ、サイズ、容量、ファイル形式等、データ提出方法等）に基づき出展者は必要な資料、データを事務局補助（広宣）に提出して下さい。事務局補助が各ページを作成、ウェブページに掲載します。



トップ > 技術展示

### 技術展示

オンラインの出展者名をクリックすると各出展者のページが開きます。

#### リアル/オンライン出展者

No	機関(協会)	出展者名	区分	出展方法	
1	[Redacted]	清水建設(株)広島支店	DX	リアル オンライン	
2		(株)河池組	DX	リアル オンライン	
3		鉄建建設(株)		リアル オンライン	
4		(株)竹中土木		リアルのみ	
5		(株)竹中工務店		リアルのみ	
6		(株)熊谷組		リアル オンライン	
7		日特建設(株)	DX	リアルのみ	
8		大成建設(株)		リアル	
9		(株)安藤・関			
10		青木あすなろ建設(株)			
11		鹿島建設(株)			
12		戸田建設(株)			
13		(一社)日本建設業連合会 中国支部	(株)読高組		
14		日本国土開発(株)		GX	リアルのみ
15		東急建設(株)		DX	リアル オンライン

企業名をクリックすると  
オンライン出展を表示します。

(参考) 昨年度のウェブページ (技術展示)



連絡先、出展概要を記載

87	国土交通省 中国地方整備局	中国道路メンテナンスセンター
セールスポイント・担当者		
『VRを活用した橋梁点検講習ツール ～インフラDXによる自治体支援～』を紹介		
担当部署	技術課	担当者 中村 佳彦
電話番号	082-824-3460	FAX番号 082-824-3467
Eメールアドレス	nakamura-y87hk@mlit.go.jp	
住所	〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南2-8-1	
公式サイトURL	https://www.cgr.mlit.go.jp/cmcc/index.htm	
出展者概要		
中国道路メンテナンスセンターは、急速に進むインフラの老朽化対策を強化するため、戦略的・効率的なメンテナンスを推進する組織として、令和2年4月に開設されました。		

イメージ画像、  
ロゴ、写真等  
1点

動画 1点



**技術紹介**

中国道路メンテナンスセンターでは、地方自治体等への技術支援の一環として、橋梁点検・診断に関する研修や講習会を行っています。従来の実橋による現地実習は、損傷内容が限定されたり、移動時間や現地での安全対策、また天候にも左右されるなどの課題がありました。それら問題を解決すべく「VRを活用した新たな講習ツール」を開発し、地方自治体向けのVR橋梁点検講習会を開催し、今年度も多くの方に参加頂いています。

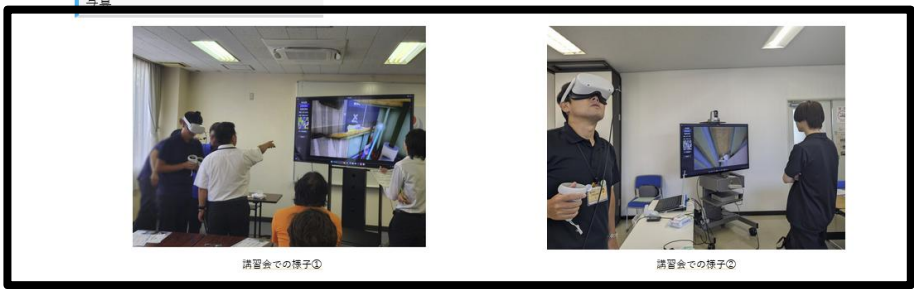


写真  
最大2点まで

**資料ダウンロード**

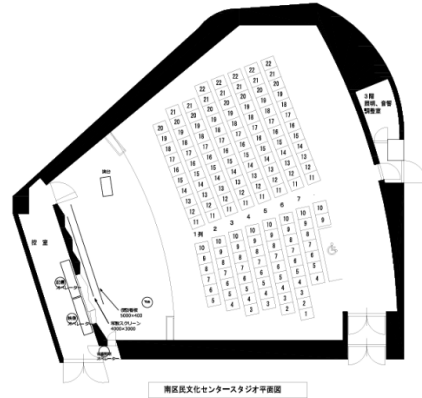
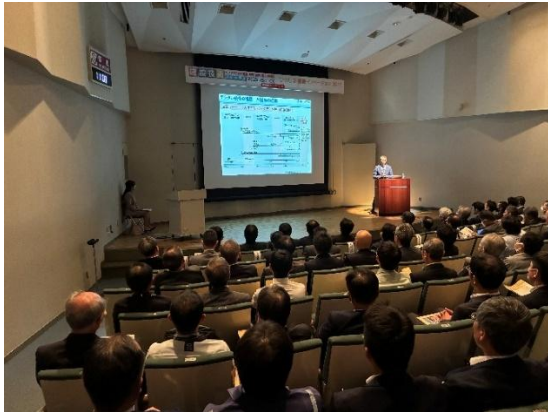
- 中国MC 事業概要 [▼ダウンロード](#)
- VR橋梁点検講習会 [▼ダウンロード](#)
- 地方公共団体の皆様へ [▼ダウンロード](#)

PDF データ  
最大3点まで

## 6. 基調講演・セミナー

### □基調講演

10月29日に基調講演（講演者・テーマ等は今後事務局が調整）を予定しています。基調講演・セミナー会場内での聴講と ZOOM ウェビナーによる聴講を予定しています。（CPD・CPDSの発行予定）



（参考）昨年度の基調講演（南区民文化センター2F スタジオ）

### □セミナー

基調講演以外の時間は、募集を行い出展者及び広島県によるセミナー発表を実施します。現在は2日間で15者（社）程度、発表時間は20分程度を予定しています。応募者多数の場合は発表時間の短縮や抽選などとする場合があります。

発表データについては、P18 データ作成要領に基づき事務局補助（広宣）に提出して下さい。

基調講演・セミナー会場への来場を促すため、今年度はCPD・CPDS取得を基調講演又はセミナー1コマの現地聴講を条件とすることを検討中です。

セミナーのご案内			
日時	題名	会社名	テーマ
29日（水）			
14:20～14:40	その他	㈱ ワイビーエム	地盤改良機の進化版ここに注目！ G1180C
14:40～15:00	（一社）日本建設業連合会中国支部	大成建設（株）	トンネル工事における自動化・生産性向上事例と連携促進技術の紹介
15:00～15:20	ひろしま建設イノベーション2025	ハイブリッドマンホール協会	自立マンホール更生工法「SSホルシステム」
15:20～15:40	ひろしま建設イノベーション2025	㈱ 西日グリーンメンテナンス	非破壊による数値導入工率入換さ測定システム NND
15:40～16:00	ひろしま建設イノベーション2025	S Gエンジニアリング(株)	なぜひび割れの発生まで届くのか？ コンクリート補修「IPH工法」のヒミツ
30日（木）			
10:00～10:20	（一社）日本建設業連合会中国支部	鉄建建設（株）	山岳トンネルにおけるCO2排出削減への取組み
10:20～10:40	（一財）日本建設情報総合センター	（一財）日本建設情報総合センター	DX時代の建設マネジメント
10:40～11:00	その他	レゾナシア（株）	AR/VRでスマホがcm単位の距離測定機能に。遠隔写真や点群の取得、画像処理、AR表示も可能。
11:00～11:20	その他	機研ライト工業（株）	新しい噴射工法について 当社が開発したNALT工法（樹脂式混合噴射）を用いた噴射方法
11:20～11:40	その他	（一社）コンクリートメンテナンス協会	「蓄積データを活用しコンクリート構造体の健全性を確保す」蓄積データを活用した補修技術について
11:40～12:00	（一社）建設コンサルタンツ協会中国支部	俊達調査設計（株）	俊達調査設計が思い描く未来のまちとモビリティ
13:00～13:20	（一社）日本道路建設業協会中国支部	㈱ ガイアート中国支店	ガイアートの道路維持メンテナンス製品 舗装補修材「ニンジャメンテナンスシリーズ」
13:20～13:40	その他	R&Pウォール工法協会	R&Pウォール工法 現地の法面をカットして急勾配法面を形成する工法です。
13:40～14:00	その他	ヒロセ補強土（株）	防災・減災に貢献した地盤補強工法の事例と取組みをご紹介します。
14:00～14:20	ひろしま建設イノベーション2025	㈱ エイト日本技術開発	ALLVを用いた水リユージョンサービス
14:20～14:40	ひろしま建設イノベーション2025	ジフツ工務所/俊達建設	震災後の残骸を回収し、安心して引き繋げるオンリーワン技術 ジョテック工法
14:40～15:00	ひろしま建設イノベーション2025	機研ゴムMBジャパン(株)	機研用伸縮装置「ハマハイウェイジョイントVHT-VFS型」

（参考）昨年度のセミナープログラム

## 7. 学生交流広場

### □学生交流広場

学生と企業を密接につなぐため、学校の参加時間に合わせたプログラムを作成し、メイン会場事務室で実施します。

学校と調整（参加人数、参加時間等）を行ったのち、メールにより出展者へ参加募集を行います。（9月頃予定）

### ●昨年度の学生交流広場（メイン会場事務室）



※昨年度と同様の実施形式を予定しています。

## 8. 特設会場

昨年度、特設会場では中国技術事務所単独開催として、DXルーム公開、新技術の紹介などを行いました。今年度も同様の開催内容を予定しています。



※昨年度はメイン会場と送迎車で往来を実施しました。

## 9. データ作成要領

□出展者用（メイン・オンライン共通）

事務局補助がページを作成して出展していただきます。



トップ > 出展者一覧 > 中国道路メンテナンスセンター

87	国土交通省 中国地方整備局	中国道路メンテナンスセンター
----	---------------	----------------

### セールスポイント・担当者

『VRを活用した橋梁点検講習ツール ～インフラDXによる自治体支援～』を紹介

担当部署	技術課	担当者	中村 佳彦
電話番号	082-824-3460	FAX番号	082-824-3467

Eメールアドレス nakamura-y87hk@mlit.go.jp

住所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南2-8-1

公式サイトURL <https://www.cgr.mlit.go.jp/cmc/index.htm>

### 出展者概要

中国道路メンテナンスセンターは、急速に進むインフラの老朽化対策を強化するため、戦略的・効率的なメンテナンスとして、令和2年4月に開設されました。

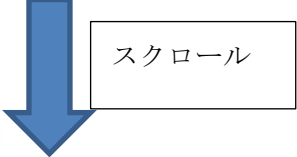
### 動画



出展者イメージ  
(240×180 ピクセル)

動画  
ユーチューブへのリンク（自社技術又はフォーラム）

写真・動画は横幅に合わせて表示されます。動画のない出展者はこの部分が表示されません。



### 技術紹介

中国道路メンテナンスセンターでは、地方自治体等への技術支援の一環として、橋梁点検・診断に関する研修や講習会を行っています。従来の実橋による現地実習は、損傷内容が限定されたり、移動時間や現地での安全対策、また天候にも左右されるなどの課題がありました。それら問題を解決すべく『VRを活用した新たな講習ツール』を開発し、地方自治体向けのVR橋梁点検講習会を開催し、今年度も多くの方に参加いただいています。

### 写真



講習会での様子①



講習会での様子②

PR 画像 1 と 2  
各 (360×270 ピクセル)  
ファイル名に 20 文字までタイトルをつけて下さい。写真のキャプションになります

### 資料ダウンロード

- 中国MC 事業概要 [▼ダウンロード](#)
- VR橋梁点検講習会 [▼ダウンロード](#)
- 地方公共団体の皆様へ [▼ダウンロード](#)

PDF 3 つまで  
ファイル名に 10 文字までタイトルをつけて下さい。資料名になります

## □内容

- ・ 出稿できるデータ容量は、全て合わせ **2GB 以内**とします。1つのフォルダに納め、出展者名をつけて ZIP ファイルなど圧縮していただけると幸いです。
- ・ 動画は拡張子 MP4（時間制限は1時間程度として1ファイル）でお願いします。（音声ありでもなしでも可）ウェブページへの負担軽減を図り、ユーチューブへのリンクを貼る形式とします。自社ユーチューブ内掲載動画（1つの動画※トップページではありません）へのリンクでも構いません。動画の容量は **1GB 以内**でお願いします。
- ・ 写真は JPEG とします。
- ・ 動画や写真などは上記サイズに合わせていただかなくても横幅に合わせて拡大・縮小して表示されます。
- ・ ダウンロード資料は PDF とし、3つまで、1資料あたり 100MB 以内でお願いします。3つ以上ご希望の方は結合するなどお願いします。
- ・ 文字原稿は別添のエクセル（申込書）に記入して送信していただきます。
- ・ 完成後、**お持ちの方は機関・社内や外部のサーバー、お持ちでない方は宅ファイル便・データ便等の無料ソフト**をご使用いただいて下記まで送信頂ければと思います。件名やトップに機関（社）名の記載をお願い致します。  
**どの方法も難しい場合は DVDR にコピーして広宣まで送付又は持参してください。**

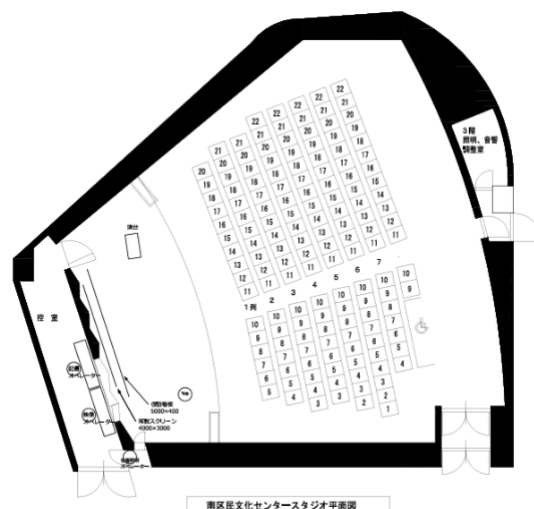
## □確認について

- ・ 各ページを作成後、URL をメールで送信してレイアウト等確認していただきます。修正は原則1度までとさせていただきます。

## □締切

- ・ **令和8年9月11日（金）**とさせていただきます。別添エクセル（申込書その2）も提出お願いします。
- ・ 上記締め切りまでにご提出のない場合はオンライン出展不要とさせていただきます。

## □セミナー



## □セミナーの実施

- ・今年度のセミナーはスタジオで実施し、録画するとともに、後日建設技術フォーラムHP及びユーチューブで配信する予定です。(令和9年3月末まで)
- ・基調講演・セミナー会場への来場を促すため、今年度はCPD・CPDS取得を基調講演又はセミナー1コマの現地聴講を条件とすることを検討中です。

## □内容

- ・パワーポイントなどで説明資料の作成をお願いします。現在は2日間で15者(社)程度、各者の発表時間を(交代時間含む)約20分までの予定とします。応募者多数の場合は発表時間の短縮や抽選などとする場合もあります。
- ・完成後、**お持ちの方は機関・社内や外部のサーバー、お持ちでない方は宅ファイル便・データ便等の無料ソフトをご使用いただき下記まで送信頂ければと思います。**  
件名やトップに機関(社)名の記載をお願い致します。  
**いずれの方法も難しい場合はDVDRにコピーして広宣まで送付・持参してください。**

★メールアドレス：[morishima@kosen-ad.co.jp](mailto:morishima@kosen-ad.co.jp)

## □データ締切

- ・**令和8年10月16日(金)**とさせていただきます。別添エクセル(申込書)も提出をお願いします。時間割の希望は承っておりませんのでご注意ください。

## □その他

### データの保護

- ・建設技術フォーラムのウェブページはレンタルサーバー内に作成します。  
出展者やセミナーの各ページも通常のセキュリティで保護されていますが、サイバーテロ等に関しては完全に防ぐ事はできませんのでご了承ください。

### 留意事項

- ・出展者及びセミナーのデータについて、事務局や事務局補助では権利等についてチェックできません。著作権等について問題のあるデータは使用しないようお願いします。また、それらについてトラブルなどの発生した場合は事務局で対応いたしかねますので、ご了解お願いいたします。

## □アクセス数

- ・昨年同様、開催日から令和9年3月末までの出展者・セミナーほか各ページのアクセス数を集計しますので、フォーラム開催後、出展者・セミナー発表者にカウントのURLをご連絡します。登録制ではありませんので、アクセス者の情報（お名前・性別・仕事）等は集計されませんがご了承ください。